

施策	施 策 名
241	ささえあい社会の基盤づくり

保健・医療・福祉をになう人材育成や情報ネットワークなどを進め、地域で受けたいサービスが受けられるようにします。

保健・医療・福祉の人材を確保するため、養成施設の整備を促進するとともに、広報活動の推進や修学資金制度の充実を図っています。さらに、潜在的な有資格者の発掘や資質の向上をめざした研修等を実施したほか、保健・医療・福祉の情報処理やシステム整備を行ってきました。

平成 12 年度においては、特に、高度化・複雑化する県民の看護ニーズに応え得る専門性を備えた看護職者の養成機関として、三重県立看護大学に大学院を整備します。また、第 5 回日本看護サミットを本県で開催することで、保健・医療・福祉に対する県民の理解を深めます。

主な事業

- 1 日本看護サミットの開催 (予算額 26,500(500)千円)
 【(201)保健・医療・福祉の人材養成事業】〔健康福祉部〕
 少子高齢化の進行に伴い看護の質の向上が求められているなか、第 5 回日本看護サミットを本県で開催し 21 世紀の看護について広く議論することで、看護職員の意識啓発を図るとともに、保健・医療・福祉に対する県民の理解を深めます。
- 2 看護大学大学院の整備 (予算額 561,577(136,977)千円)
 【(202)県立看護大学事業】〔健康福祉部〕
 高度化・複雑化する県民の看護ニーズに的確に応え得る専門性を備えた看護職者を養成し、本県の看護の質の向上を図るため、三重県立看護大学に大学院を整備します。(平成 13 年 4 月開校予定)
- 3 保健・医療・福祉総合情報ネットワーク整備事業 (予算額 37,356(37,356)千円)
 【(301)保健・医療・福祉情報システムの構築事業】〔健康福祉部〕
 保健・医療・福祉に関する総合的な情報システムを構築し、情報の共有化を図るとともに、県民・関連施設・市町村など利用者のニーズにあった情報を提供することにより、保健・医療・福祉行政サービスの向上を図ります。

《関連する施策名》

- 1 1 3 男女共同参画社会の実現
- 2 2 3 子育て環境の整備
- 4 2 2 新規成長産業の振興と基盤整備